

第96回
メーデー
2025

私たちの声を
届けよう



軍拡・増税
NO!

今すぐ最賃
1500円に

給料
Up



くらしを守る社会に



ジェンダー平等



働くものの団結で生活と権利を守り、
平和と民主主義、中立の日本をめざそう

5月1日(木) 10時～ なかいち・にぎわい広場

第96回秋田県中央メーデー実行委員会 秋田市中通7丁目2-21 018-834-1808

～メーデーのあゆみ～

1886年（明治19年）5月1日、アメリカの労働者31万人がストライキ。要求スローガンは「仕事に8時間を、休息に8時間を、おれたちがやりたいことに8時間を！」これがメーデーの起源です。

メーデーの4日後、労働者の集会に爆弾が投げ込まれた事件で、組合の指導者が犯人にしたてあげられ処刑。アメリカの労働者は、再びゼネストを計画。ヨーロッパの労働者も共に行動することを決め、5月1日を国際統一行動として始めました。（1890年）

日本の第1回メーデーは30年後の、1920年（大正9年）5月2日の日曜日に、上野公園に1万人が集まって始めました。要求は、「8時間労働制実現」「失業防止」「最低賃金法設定」など。なかには「シベリア即時撤兵」も。時代を感じます。

しかし、1936年の2・26事件で東京に戒厳令がしかれた後、1945年の敗戦まで一切禁止されました。

戦後の復活第1回、通算17回のメーデーは、皇居前広場に50万人も参加。敗戦直後だけに「働けるだけ喰わせろ！」などのプラカードが目立ちました。そしてアメリカによる占領が終わった後の1952年、第23回メーデーで事件が起きました。日本政府が占領軍と同様に、皇居前広場の使用を禁止、神宮外苑から皇居前広場までデモ行進をした労働者に、武装警官が警棒で乱打、ガス弾、発砲を繰り返し1200人以上を逮捕。「血のメーデー事件」と言われるものです。

それ以来、労働者はあらゆる攻撃に負けず、メーデーの歴史と伝統を守り、たたかってきました。いまは、一部の労組が5月1日の開催を取りやめていますが、私たちは世界各国の労働者と連帯し、メーデーの歴史と伝統を守り、その時々を要求を掲げ、広範な労働組合と政党・民主団体と共同してメーデーを開き祝ってきました。

メーデーは、その時々を労働者の要求を反映させながら、働くものの団結と行動の日として今日にいたっています。今年は第96回目。「すべての労働者の大幅賃上げ・底上げを」「インボイス制度を中止し消費税減税を」「政府は核兵器禁止条約を批准しろ、世界中から核兵器をなくそう」などを前面に掲げて、くらしと雇用、経済の危機をのりこえていきましょう。



☆「なんでも川柳」コンテスト

今年も「なんでも川柳コンテスト」をおこないます。働き方のこと、平和のこと、秋田のことなど、なんでもOK！5・7・5のリズムに合わせて、いまの気持ちを綴ってください。応募は1人3句まで。優秀賞3句には賞金もありますよ！

4/23（水）まで、実行委員会にメール・FAX・郵送などで送ってください。みなさんの応募をお待ちしております。

応募先－第96回秋田県中央メーデー実行委員会 メール cao76120@pop01.odn.ne.jp
秋田市中通7丁目2-21県労連内 FAX (018) 834-1816

☆「プラカード・横断幕」コンテスト

メーデー集会にて「プラカード・横断幕」コンテストを実施します。
手作りでもプリントでもパッチワークでも、なんでもOK♪メーデー集会を賑やかに・華やかに彩ってください。楽しく参加で賞金ゲット！



☆参加賞もありますよ～

当日配布するプログラムに抽選番号を記載。ラッキー番号になるかも！？